とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	認定こども園　新小岩幼稚園
クラス	つき組（年長クラス）

１．活動のテーマ

<テーマ>

＜食育＞さつまいもを通して食に関心をもつ

<テーマの設定理由>

一昨年より、子ども園となり、自園給食となった。給食室の見学をしたり、みんなで同じ給食を食べることで、食への関心が増した。三色食品群のイラストを用いて、元気で丈夫な体を作るための食べ物は何か学んでいった。苦手な子が多い、野菜に興味が持てるように「さつまいも」を使って、スイートポテトを作り、食べる体験を通して、更なる食への関心を深めていきたい。

２．活動スケジュール

・１０月２２日　　スイートポテト作り

・１１月１１日　　全園児でミールケア劇団による食育劇
「りょうたくんの大冒険！～野菜星をすくえ！」を観覧

・１１月３０日　　全園児で「おにぎり作り」
一番身近なお米で自分でおにぎりを握って食べた

３．探究活動の実践

＜活動の内容＞

・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

衛生面を子ども達に伝え、保護者の方にも協力して頂き、エプロン、三角巾を持参してもらう。
さつまいもを数種類（べにあずま・安納芋など）用意した。
スイートポテト作りの時、どんな道具を使って、さつまいもをつぶすかを考え、使用できるように用意した。
（マッシャー、すりこぎ棒、ビニール袋など）

・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり　等を記載ください

「さつまいもの茎は赤いんだぁ」「だんだん葉っぱが大きくなった」
「やわからい」「かたいなぁ」「甘いにおいがする」「おいしいにおい」
「甘―い」「おいしい」「パイナップルのみたいな味がする」「ハロウィンのスイートポテトを作ろうっと」
「これ（マッシャー）で潰したら、蚊取り線香のスイートポテトになったよ」





４．振り返り　＜振り返りによって得た先生の気づき＞

食べたことがある『さつまいも』を使っての『スイートポテト作り』でしたが、出来るまでの過程を体験を通して知ることができた。普段はお家の方に作ってもらうことがほとんどの子どもたちですが、自分の手で作る感動を味わえたように思っています。
『スイートポテト作り』以降は、給食にどんな野菜が使われているか、どんな味がするかなど、興味や関心が深まていったように感じています。これからも、子どもたちの成長に欠かせない『食』の大切さを『食育』を通して共に学んでいきたいと思っています。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	新小岩幼稚園
クラス	ほし組（年中クラス）

１．活動のテーマ

<テーマ>

＜食育＞やさいを通して食に関心をもつ

<テーマの設定理由>

一昨年より、子ども園となり、自園給食となった事で、様々な食材に触れる機会が増え、食への関心が出てきた。野菜が苦手な子が多かったが、三色食品群のイラストを用いて伝えていくと、より野菜に関心を持ち始めていた為、野菜パン作りを通して更なる食への関心を深めていきたい。

２．活動スケジュール

・１０月末までに　　野菜パン作りの野菜パンを選ぶ
　　野菜に関する絵本を読む

・１１月１１日　　全園児でミールケア劇団による食育劇
　　「りょうたくんの大冒険！～野菜星をすくえ！」を観覧

・１１月２５日～12 月１日 ミールケア野菜パンの販売

・１２月１２日　　野菜パン作り

・１２月３０日　　全園児で「おにぎり作り」
　　一番身近なお米で自分でおにぎりを握って食べた

３．探究活動の実践

＜活動の内容＞

・野菜パンの野菜の種類について問いかけ、何が入っているか子ども達が答える

・野菜パンを成型する

・自分で作った野菜パンを食べる

＜活動のために準備した素材や道具、環境の設定＞

衛生面を子ども達に伝え、保護者の方にも協力して頂き、エプロン、三角巾を持参してもらう。
子ども達が選んだ野菜パンの生地を用意した。

・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり　等を記載ください

・「ほうれん草」「かぼちゃ」「むらさきいもは、あのさつまいもみたいなもの」
・「ハートの形にしよう」「星の形にしよう」「２つ混ぜてみよう」
・「外がカリカリ、中はフワフワ」
・「ほうれん草のところが美味しい」





４．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

・野菜が入っているパンを自分で作ったことで、野菜が食べられたという子ども達の良い体験に繋がった。
その体験が毎日の給食の野菜に関心を持ち、一口食べてみようという意欲も見られるようになった。
・食への関心は食べることだけでなく、実際に触れたり、作ったり、絵本を通して学んでいく等、様々なことから広がっていくことができるのだと感じた。